

会 議 議 事 録 (要旨)

1	会議名	令和5年度 第2回 長岡市地域公共交通協議会
2	開催日時	令和6年2月26日(月曜日) 午前10時00分～午前11時20分
3	開催場所	フェニックス大手イースト まちなかキャンパス3階 301会議室
4	出席者名	佐野副会長、吉田委員(代理:吉田様)、中山(謙)委員、橋本委員、小川委員、水口委員、松木委員、中川委員(代理:齋藤様)、山本委員、中山(精)委員、山田委員、高木委員、横澤委員 【欠席】水島会長、神田委員、新倉委員
5	議決事項	(1) 川口地域自家用有償旅客運送の更新登録及び変更登録について (2) 令和5年度歳入歳出予算の変更について (3) 長岡市地域公共交通協議会規約の改正について (4) 令和6年度事業計画(案)について (5) 令和6年度歳入歳出予算(案)について
6	協議事項	(1) 自家用有償旅客運送の運行見直しについて (2) 長岡市地域公共交通計画の事業実施状況について
7	協議結果の概要	・議決事項(1)～(5)について承認された。
8	審議の内容	<p>【議決事項】</p> <p>(1) 川口地域自家用有償旅客運送の更新登録及び変更登録について</p> <p>事務局 資料に基づき、議決事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)</p> <p>委員 ・登録番号の「北新過」はどんな略なのか。</p> <p>事務局 ・運輸局に登録する際に付けられる番号となっており、こちらで決めるものではなく、当初から使用しているものである。</p> <p>副会長 ・議決事項(1)を承認してよいか。 (承認された)</p> <p>【議決事項】</p> <p>(2) 令和5年度歳入歳出予算の変更について</p> <p>事務局 資料に基づき、議決事項(2)を説明。 (質疑応答なし)</p> <p>副会長 ・議決事項(2)を承認してよいか。</p>

	(承認された)
【議決事項】	(3) 長岡市地域公共交通協議会規約の改正について
事務局	資料に基づき、議決事項(3)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急を要するとは、具体的にどのような状況を想定しているのか。 ・公安委員会を分けた理由は。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急を要するという点で具体的にイメージしているのは、年度末の委員の異動等に伴う変更で、3月半ばを過ぎてから書面協議を行い、その結果を受けて4月1日から体制を変更する手続きである。そのほか予算や事業に関することについては基本的には協議が必要と考えている。 ・公安委員会の内容については、運輸支局からご回答いただきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・公安委員会は、これまで利用者、学識経験者その他の当該地方公共団体が必要と認める者と並列にあったが、令和5年10月の法改正によって、関係する公安委員会は必ず出席していただきたい方とし、利用者、学識経験者その他の当該地方公共団体が必要と認める者とは明確に分けたと解釈している。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急の部分について、想定している内容は些細な内容として対応できると思うため、「緊急」の文言がなくてもよいのではないかと。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・委員名簿の部分だけとなると、軽微な変更だけでもよいと考えられるため、「緊急を要する場合」という表現を外した形で修正したいと思う。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(3)を承認してよいか。
	(承認された)
【議決事項】	(4) 令和6年度事業計画(案)について

事務局	資料に基づき、議決事項(4)を説明。 (以下、質疑応答)
副会長	・寺泊・和島地域デマンド型乗合タクシーの利用状況について、和島地域の利用が少ない要因はなにか。
事務局	・地域性などが大きな要因と考えており、元々和島地域のみで運行していた際も利用者が少なかった。地域に説明に入って、利用促進していきたいと思う。
副会長	・2地域のサービスレベルは同じと考えてよいのか。
事務局	・その通りである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド型乗合タクシーを担当する事業者にヒアリングを行った結果、栃尾地域は2社で一生懸命運行しており、順調であると伺っている。寺泊・和島地域は1社で運行しているが、まだ余裕があると伺っており、すなわち利用が少ないということであるため、利用者の拡大が求められる。現在高齢者の利用が多い中で、将来的に若い人が使ってくれるのかが今後の課題であると思う。また、自力で乗り降りできる人はいいが、そうでない人が増えてきた場合、現在の地域交通で救えるのか今後の課題である。 ・ライドシェアという言葉をよく聞くが、ライドシェアの考え方が一般の方に正確に伝わっていないと感じている。自家用ライドシェアの形がよいのか、小国地域など過疎地域で運行するライドシェアがよいのか、都市部と郡部の状況の違いに合わせてうまく使い分ける必要がある。 ・長岡市内のタクシードライバーが不足しており、市民の方々にはご迷惑をお掛けし申し訳ない。最近タクシーの取り合いという現象も起きており、需要と供給のバランスが崩れている状況にある。こうした状況を踏まえると、ライドシェアは業界的には反対の立場だが、個人的には必要な部分もあるのではないかと感じている。新潟県ハイヤー・タクシー協会長も新潟版ライドシェアの実現を目指しており、議論しているところである。
事務局	・市の内部でもライドシェアという言葉が独り歩きしている状況である。タクシードライバーの減少に対応することに加え、タクシーより安く利用できるという考えもなかにはあるが、そうではないということが報道されていない。そのため、タクシーより安くドアツードアで利用できるものが増えるのではないかという

	<p>期待もある。一般の方がそう考えていることもあり、よく整理し、協議会で議論した中でライドシェアについて進めていきたいと考えているため、ご指導いただきたい。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスの利用者が大きく減少しているが、高齢者が自由に外出できるようなシステムになっていくとよいのではないかと思う。新潟市には高齢者用の年間パスや半年パスといった乗り放題パスがあり、仲間と出かけやすくなりよいものだと感じた。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・参考として長岡市の人口の増減について紹介すると、令和元年2月と令和6年2月で比較した場合、長岡市全体で4.8%減少している。特に過疎地域で減少率が大きく、山古志地域で-22.5%、小国地域で-15.7%、川口地域で-12.3%となっており、公共交通空白地や公共交通の利便性が低いところで特に減少が進んでいる。 <p>新潟市でもシニア割などの利用者が増えていることで上限を設けたり、拡大したサービスを縮小する動きもある。市内の事業者でも漫遊パスポートという商品があり、高齢者に対して路線バスの乗り放題パスを販売しているため、周知を含めて進めていきたいと考えている。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・バス利用者の拡大を進めてもらいたい。 ・バスドライバーが確保できない状況から、路線の減便や廃止がでてきていることもあるため、令和5年度に実施したながおか運輸フェスのようなバス・タクシードライバーの確保に向けた取り組みを令和6年度においてもご協力いただきたい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・2024年から労働時間の制限がより厳しくなるが、協議会としてもサポートしていただければと思う。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(4)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>
【議決事項】	<p>(5) 令和6年度歳入歳出予算(案)について</p> <p>資料に基づき、議決事項(5)を説明。 (質疑応答なし)</p>

副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・議決事項(5)を承認してよいか。 <p>(承認された)</p>
【協議事項】	(1) 自家用有償旅客運送の運行見直しについて
事務局	資料に基づき、協議事項(1)を説明。 (以下、質疑応答)
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・川口地域で観光客など地域外の方にも対象を拡大するとあるが、小国地域や山古志地域でも拡大する予定はあるか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・山古志地域では既に対象を拡大しているが、小国地域は変更手続きを行っていないため、原則外部の方は利用できない。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、外部の人も乗れるようにしないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今回川口地域から話があったのは、利用者が減少していることや運行事業者が観光施設も管理していることもあり、チラシに載せて周知を図りたいという考えが第一にある。小国地域の場合、利用者は地域内の方がほとんどであり、変更の動きはないが、なかには越路地域から買い物に来る人が増えてきているという話もあるため、今後そういったことも踏まえて協議を進めていきたいと考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・小国地域において、ドライバーの意見から運行ルートを変更するとあったが、変更によって不便になる人はいないのか。 ・令和6年度事業計画に、「必要に応じて地域分科会の開催」とあるが、令和5年度は各地域で開催されたのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・変更する区間は住宅やバス停がないため、支障はない。 ・分科会の開催状況について、令和5年度は各地域1回開催している。小国地域の変更については事前に事業者等と協議したうえで分科会に諮り、承認を得ている。
【協議事項】	(2) 長岡市地域公共交通計画の事業実施状況について
事務局	資料に基づき、協議事項(2)を説明。 (以下、質疑応答)

副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・施策7の7-2「イベント時等における公共交通利用の推奨」とあるが、イベント等はどれと対応するのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は実施していないが、例えば運輸フェスやアオーレ長岡で実施するイベントがあった際に、バスや鉄道を利用してもらえるように連携することを想定している。今年度の実施内容としては寺泊駅前広場の整備と自転車走行空間の整備をしたが、そのほかの内容については今後の検討課題としたい。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・長岡花火はイベントに入らないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・入ると思うが、観光的な施策となることも考えられる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・施策7において、ピクトグラムを6.9km整備したとあるが、道路に自転車マークがついたものなのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・青い自転車のマークをペイントしているものである。今年度はブルーラインを宮内や帝京長岡高校から四郎丸の交差点まで整備した。ピクトグラムについては、自転車が走行可能な歩道の標識がある場所で、歩道面にペイントを施した。
【その他】	<p>令和5年度新型コロナウイルスワクチン接種高齢者移動支援事業 ながおかバス i のリニューアル スマホ定期券の導入支援</p>
委員	<p>(以下、全体意見等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ定期券等の導入については、長岡市や新潟県からの支援もいただきながら運用開始となる。窓口に行かなくても定期券を購入できるとともに、キャッシュレス決済推進ということでクレジットカードやPayPayでの決済が可能であり、窓口業務の簡素化にもつながる。今後についても引き続きデジタル化を進めていきたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ながおかバス i のリニューアルやスマホ定期券の導入は利用者の増加につながると考えられるため、ぜひお願いしたい。バス業界としてもキャッシュレスを進めているところであり、こうした取り組みはバスドライバーの負担軽減にもつながり、それがドライバー確保にもつながると考えている。ぜひ利用していただきたい

委員	<p>い。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長岡市において自動運転のビジョンはあるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・弥彦村において、4月からの自動運転本格運用に向けた実証実験が行われているとともに、お台場でも実証実験が始まる予定である。導入については、こうした事例を注視しながら決めていかなければならないと考えている。現状をみると、一般交通と混ざる形での運行は難しいと思うが、閉鎖した空間であれば問題ないと感じている。レベル4、レベル5になれば導入も考えられるが、いずれにしても弥彦村等の状況を注視しながら、皆様に報告するとともに、知恵を出し合いながら検討したい。
【その他】	<p>今後のスケジュールについて</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度第1回協議会は6月頃を予定しているが、開催日は改めて連絡する。 <p style="text-align: right;">(以上)</p>

■協議会の様子

